

2024年10月20日（日）自由論題報告
於：秋田県JAビル



(報告30分 質疑10分 休憩5分)

分科会 会場 座長	第1分科会（地域物流の変化） 中嶋嘉孝（拓殖大学）	第2分科会（農業物・食品流通） 坂爪浩史（北海道大学）	第3分科会（小売の海外展開） 戸田裕美子（明治大学）	第4分科会（地場産業の変容） 宮崎卓朗（佐賀大学）
9:00-9:40	末梢地域における短距離輸送の持続性可能性と位置づけ 橋本美奈（北九州市立大学） 種市豊（摂南大学）	小規模青果物流通の差別化戦略と新規就農女性農業者の流通チャネルとしての役割 副島久実（摂南大学）	新興ASEAN諸国への海外展開：日系百貨店・SCを中心に —サイアム高島屋、ホーチミン高島屋の事例考察— 池澤威郎（阪南大学）	岐阜縫製業における協業組合の設立と事業展開 小谷 健一郎（千葉商科大学）
9:45-10:25	都市近郊におけるバス路線を利用した農産物の小ロット輸送体系の確立と農家の出荷対応への波及効果 —神姫バスを事例として— 平児慎太郎（名城大学）	学校給食牛乳事業の成立条件とそのリスク要因 清水池義治（北海道大学） 赤羽根雄斗（元 北海道大学）	サリサリストアとコンビニエンス・ストアの現状から —フィリピン流通近代化の深化— 舟橋豊子（立命館大学）	産業集積地の資金と情報の循環について —尾州地域における流通業の事例から— 松本正義（名古屋外国語大学）
10:30-11:10	災害下の地方FSCの行動原理と戦略的意思決定の解明 種市豊（摂南大学）・小林富雄（日本女子大学） 平児慎太郎（名城大学）	食品流通分野における総合商社の事業展開 —CVSを手掛かりとするバリューチェーン戦略の考察— 畑憲司 （金沢大学・グロービス経営大学院）	欧米総合小売企業の中国展開に関する比較事例研究 楊樂華（長野県立大学）	小規模和菓子製造小売業の流通について —1960年代～1990年頃までを対象として— 當真瑞代（立命館大学大学院）
11:15-12:15	<p style="text-align: center;">ラウンド・テーブルセッション 40周年事業（学会編出版企画）を考える！</p> <p style="text-align: right;">主催：企画委員会</p> <p>1987年に学会が設立され、2027年に40周年を迎えます。本学会は毎年統一論題にて様々な議論を深め、社会にむけて発信してきました。25周年事業では5巻本を刊行してきました。40周年をむかえるにあたり、改めて、会員の皆様と出版企画を考えていきたいと思ひます。ご参加のほどよろしくお願ひします。</p>			
12:15-13:00	昼食			
分科会 会場 座長	第5分科会（まちづくりと消費者） 久保康彦（相模女子大学）	第6分科会（水産物流通） 副島久実（摂南大学）	第7分科会（小売業態の新展開） 堂野崎衝（拓殖大学）	第8分科会（文化と企業家精神） 山口夕妃子（佐賀大学）
13:00-13:40	買物アクセス問題発生地域の検討—地域の需要条件に着目して— 田口広樹（京都先端科学大学）	ノリ産業における共同加工場がもたらす効果 - 鬼崎漁業協同組合を事例として - 日隈美朱（富山大学）	ショールーム型店舗の類型化とその戦略的方向性 —SPA型とセレクト型の比較を中心として— 菊池一夫（明治大学） 秦小紅（共立女子大学）	ブルデュー社会学を手がかりとして行う 文化的コンテキストの検討 —消費者との文化的使用価値共創を題材に— 川口高弘（株式会社NTTドコモ）
13:45-14:25	北海道東川町における「まちづくり」と移住者アイデンティティ —雑誌記事に見られる移住者アイデンティティの分析— 田中晃子（旭川市立大学）	水産物流通におけるトレーサビリティシステムの構築について —完全養殖唐津Qサバを事例に— 眞次一満（中村学園大学）	地方におけるフランチャイズ・システム 北島啓嗣（福井県立大学）	国際的企業家精神とダイナミックケイバリティが国際化に及ぼす影響 —日本中小企業のマルチケース— 姜尚民（青森中央学院大学）